くまモンに会いたい

最近よくテレビや街中で見かけるキャラクター「くまモン」。2011年「ゆるキャラグランプリ2011」で1位になったことでも有名だ。11年3月の九州新幹線全線開業を機に生まれた熊本県のPRキャラクターで、行く先々で多くのファンが集まり大盛況。熊本県だけではなく、福岡、関西、東京でも活躍中だ。一躍人気者となったくまモンにその胸中を聞いた。

くまモンとついに対面

県の営業部長を務める

くまモンが所属している熊本県庁にアポイントを打診することにした。管轄しているのは県商工観光労働部くまもとブランド推進課だ。くまモンは熊本県の営業部長という肩書を持ち県のPRをしている公務員らしい。

「すみません。くまモンにアポイントをお願いしたいのですが」

「どういったご用件で」（ブランド推進課）

「KATSUという福岡で配布している情報紙でくまモンの紹介をしたいんです。何とかお時間いただけないでしょうか」

「左様でございますか。くまモンは大変忙しいので、明日県庁に来られるときに時間をお取りしましょう。明日正午にブランド推進課までお越しください」（同）**との返事を得た。**

翌日、約束の時間前に県庁に向かうとロビーに人だかりが。どうやらロンドンオリンピックのバドミントン女子ダブルスで銀メダルを獲得した藤井瑞希、垣岩令佳ペアの県民栄誉賞受賞記念の表彰式があるようだ。蒲島郁夫熊本県知事も出席し、式典が進んだところで「くまモンの登場です」と司会者が声を上げた。するといきなり周囲に人だかりができ身動きがとれない状態に。対面する前にくまモンの人気ぶりを再認識させられた。

「お世話になります。本日くまモンにアポイントいただいております日刊工業新聞です」

「お待ちしておりました。ただいまロビーにて式典に出席しておりますので少々お待ちください。終わり次第、こちらに参りますので」（ブランド推進課）

待つこと10分ぐらいたっただろうか**「お待たせ致しました。くまモンです」**（同）

聞いていたとおり意外と軽快な動きでいすに座った。

早速意気込んでインタビューだと思われたが、実はくまモンはしゃべらないのだ。そこで恭しくあいさつを済ませた後、事前に用意していた「くまモンに質モン」と書いた手紙を渡させてもらった。返事が来ると良いけれど。

後日、ブランド推進課より「返事が来ました」との連絡。その内容がこちら。

11年のくまモンの衣類やグッズの売り上げは25億5600万円にも上る。県経済にとって大きな経済効果だ。アポイントの日も午前中は天草、昼は県庁で式典、テレビ出演と熊本県の仕事に忙しい毎日。最近ではくまモンを呼ぶために熊本展を開催する百貨店もあるほどだ。

筆者自身もくまモンのやんちゃで軽快な動きにすっかり魅せられてしまった。人気の秘密は実際に会ってみないとわからない、皆さんもくまモンの出没する場所に足を運んでみてはいかが。

●くまモンから返事がきた●

日刊工業新聞さんへ～
先日は会いに来てくれてありがとうだモン。
これからもよろしくま。お返事だモン。

・人気急上昇中の気持ちを聞かせてください
　→うれしいモン！がんばるモン！

・仕事内容はどんなことですか
　→熊本の人にくまもとサプライズを知ってもらうことと、県外の人への熊本のPRだモン

・一番の友達は
　→いっぱいいるモン

・年齢は
　→ヒミツだモン

・グッズがたくさんでていますね
　→ありがたいことだモン！

・県外にもグッズコーナーができています
　→うれしいモン！

・ビジネスパーソンへ向けて一言
　→熊本に出張に来てほしいモン

・熊本県はどんなところですか？
　→阿蘇の雄大な自然やきれいな水から育まれたおいしい食べ物がいっぱいあるところだモン

・どこで会えますか？
　→くまモンオフィシャルサイトを見てほしいモン
　http://kumamon-official.jp/

・最後に今後の抱負をお願いします
　→日本を元気にしたいモン！

熊本県営業部長　くまモン

熊本県の仕事に忙しいくまモン

くまモングッズ紹介

マルキン食品
「元気納豆よかとこめぐり」

マルキン食品（熊本市中央区、096・325・3232）が11年7月に発売したのが「元気納豆よかとこめぐり」。くまモンと同社マスコットの元気マンが、熊本県の名所を巡る設定で、阿蘇、水前寺成趣園、通潤橋など全部で12種類のパターンがある。

「くまモンができた時に地元企業として応援したいとの思いで商品化した。子供に人気で関西でも販売している」（同社商品企画課）という。

さらに注目なのが同社のマスコットである元気マン。

「当社は元気がテーマの会社なので、そこから生まれた」（同）とか。出身地は元気の星。夢は世界中が元気になることと頼もしい。九州産大豆を100％使用し、飛び散らないたれを採用。3個入りで価格は94円。

◀元気納豆よかとこめぐり

高橋酒造
「金銀しろくまモン箱」

高橋酒造（熊本県人吉市、0966・24・5155）が2011年12月に販売を始めたのが「金銀しろくまモン箱」。10年12月に九州で先行発売した「金しろ」「銀しろ」をセットにしてくまモンのパッケージに入れた商品で、価格は2468円。正面のくまモンの顔が印象的だ。

金銀しろくまモン箱▲

金しろは、たるで熟成させた貯蔵酒と白岳しろをブレンド。芳醇（ほうじゅん）な香りとまろやかな口当たりが特徴。銀しろは吟醸酒のような香りとスムーズな喉越しが楽しめる。

同社の球磨焼酎の歴史を紹介するミュージアム「白岳伝承蔵」では、「近隣の県や関東方面からの問い合わせがある。ゆるキャラグランプリ1位になったことで注目を集めている」（同社）と売れ行きも好調のようだ。

熊本は米焼酎の故郷（ふるさと）。
というわけで、
熊本県営業部長
「くまモン」にご協力
いただきました。

日本の米焼酎シェア※No.1の「高橋酒造」と
日本のゆるキャラ®No.1「くまモン」が
手を組んだコラボボトル、
球磨焼酎白岳900ml
くまモンボトルが大好評です。
秋の夜長にほんわかゆっくり、
くつろぎのひと時をくまモンと。
※日刊経済通信社2011年調べ

名前が書き込める
オリジナルのステッカー付き！
おやすみ　ハート　お祭り
さくら　熊本城　銀杏
ボトルはもちろん、
いろんなものに貼って楽しんでください。

お酒は楽しく適量を。飲酒は二十歳になってから。飲酒運転は、絶対にやめましょう。妊娠中や授乳期の飲酒には気をつけましょう。
高橋酒造株式会社 熊本県人吉市合ノ原町498番地 tel0966-24-5155 http://www.hakutake.co.jp
人と人を近づけたい。